

合唱「グループ学習のまとめ」サマリー

Fermata 30

齊田好男先生（合唱指導）のメッセージ



音文専攻 30 期生の卒業にあたっての発表曲は 3 曲を選びました。声楽家のリサイタルの折、歌に思いを込めた挨拶文に同窓の作曲家が曲を付けた「Greetings」、皆さんからのリクエストによる「You raise me up」…貴方が励まし

てくれるから私は今以上の自分になれる、メロディも歌詞も良いバラード、「若い広場」…桑田佳祐のアルバム『がらくた』に収録、そのタイトル通り日常の何気ないことを歌っているポップながらノスタルジックな内容も曲で昭和 100 年にピッタリかと。

音楽が広いレパートリーを持つ中で、(いわゆる)正統的な歌曲、海外のポピュラー作品、日本の歌謡曲と全くスタイルの違う 3 曲を楽しみ、練習するだけでなく最終的に人前で発表することによって音楽は完結します。30 期生に限らず KSC の学生さんにとって、このステージは集大成、特に目立っていた学年という感じではなかったのですが、結果的にはとてもまとまりの良い音楽を作ってきている、良く練習してくださったのでしょね。

卒業されてからも、音楽と上手にお付き合い…できればより多くのコンサートなどに足を運んでみましょう。(演奏側は勿論嬉しいですが) ご自分のためにも。「音楽には情動作用がある」、たまに思い出してください。皆さま、お元気で！！